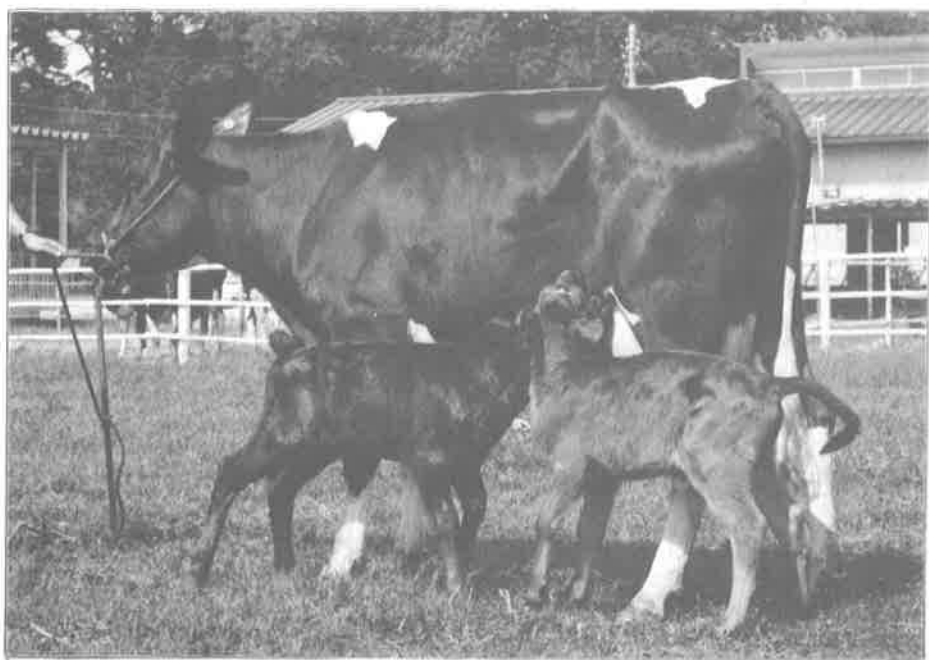




酪農試験場だより

No. 34



完全体外受精卵による双子(試験管ベビー)

内容紹介

- 1 第5回酪試公開デーに集合!
- 2 体外受精の子牛誕生
- 3 牧草地の雑草防除

酪農試験場公開デー 10月25日(水)

受精卵技術講演会 ---- 10時30分より

サイレーシ共進会表彰式 ---- 12時より



第5回酪農試験公開デーに集合!

酪農試験場では、酪農経営の安定的発展を図るため、バイオテクノロジーを活用した先端技術の開発や、それらの技術を応用した各種事業を行っています。

今回、その成果を広く県民の皆様にご覧いただき、酪農に対する理解と認識を深めていただくため、第5回酪農試験場公開デーを下記のとおり開催いたしますので、おさそい合せのうえ、是非御来場ください。

記

日時 10月25日(水曜日) 午前10時から午後3時まで

場所 栃木県酪農試験場

催し物

---試験研究成果の解説---

パネル、写真を使いやさしく説明します。

---バイオテクノロジーの成果展示---

受精卵移植技術による子牛等を展示します。

---受精卵移植講演会(10時30分開演)---

全農飼料畜産中央研究所 武田哲男博士が「受精卵移植技術の現状と将来」について講演します。

---第3回栃木県サイレージ品質改善共進会(表彰式12時開始)

酪農家が出品したサイレージの優れたものを表彰し展示します。

---牛乳料理の展示・試食---

牛乳を使った美味しい料理を試食していただきます。

その他、酪農相談やパソコン実演などいろいろな催し物を用意して、おまちしています。

また、当日給与診断を実演し、改善についても相談をお受けいたしますので、牛の状態、飼料量などを調べてきて下さい。



- JRバス塩原行
試験場前下車徒歩10分
- 東北自動車道
西那須野塩原インターから2分
- 至黒磯
- 至那須野駅
- 至那須野IC
- 至仙台
- 至宇都宮
- 至塩原
- 至千木松

牛の体外受精（試験管ベビー）

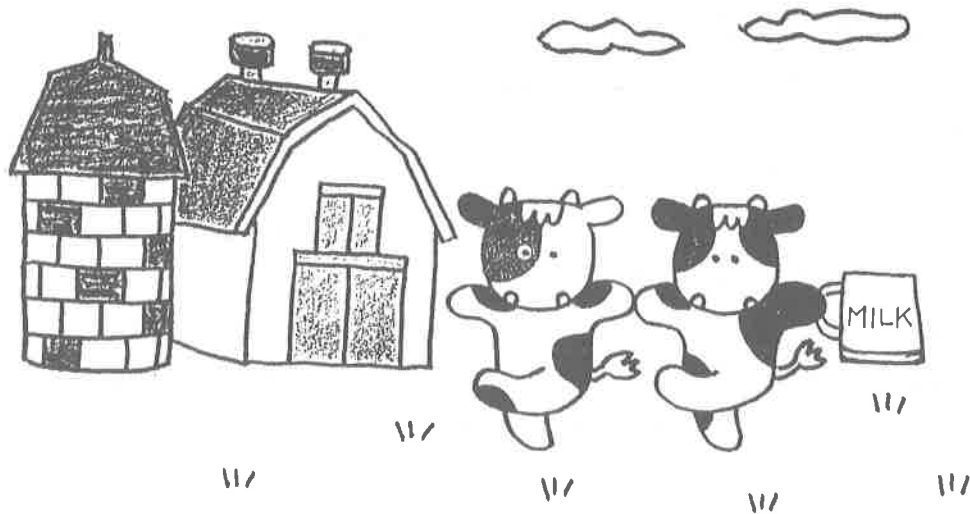


牛受精卵の確保には、多くの経費と労力がかかり卵1個あたりの値段も高くなります。しかし、と畜場で卵巢を確保し、これから未受精卵を採取して体外受精を行えば、安価な受精卵が得られ受精卵移植技術の研究や肉牛の生産に役立つものと思われ

ます。

当場では、牛の体外受精（試験管ベビー）を昭和63年10月より実施してきましたが、昭和63年12月29日に完全体外培養で発生させた2個の体外受精卵をホルスタインに移植した結果、今年9月28日に、肉牛（交雑種）の双子仔牛（雄34Kg、雌25.5Kg）を分娩しました。現在までの体外受精卵の移植は、今回の双子生産を含め9頭中5頭が分娩または妊娠中であり、受胎率も55.5%となっております。

なお、移植可能な受精卵の発生率は20%程度ですが、今後は50%を目標に発生培地等の検討を行い、移植可能な受精卵の確保に取り組んで行きたいと思えます。



緊急ニュース!

10月25日の略試公開デーで体外受精の双子仔牛を一般初公開!!

牧草地の雑草防除



○ 今年、昨年のような異常気象に見舞われることもなくトウモロコシやソルガムなどの夏作物の収穫作業もほぼ終了し、後作のイタリアンを中心とした牧草の播種が済んだ農家も多いことと思われれます。

今回はイタリアン等牧草地の雑草防除について述べてみます。

1 更新をした新播草地

ナズナ、ギシギシ(実生)の防除法としては、MCPソーダ10アール当たり300mlを70~100lの水にうすめて散布します。散布の時期は牧草播種後40~45日の11月上旬から中旬になります。しかし、牧草の播種時期が遅い11月下旬までに牧草が3~4葉期に達しない場合には、今年中は除草剤の散布は避け、来年の3月下旬になってから散布するようにしてください。平均気温が5℃を下回る時期になると、ワックス状のものが雑草の表面を覆い除草剤を吸収しなくなるためです。

また、ハコベが多く発生する牧草地の場合、MCPソーダ塩ではハコベの防除ができません。その場合は、MCPソーダ塩の代わりにグラスジンを散布するとナズナ、ギシギシに加えハコベも防除できます。グラスジンの散布は、10アール当たり750gを70~100lの水にうすめてMCPソーダ塩と同様の時期に行ってください。

2 更新をしない草地

オーチャード、チモシーなどを主体とした永年牧草地のエゾノギシギシの防除法は、10アール当たりアーザラン液剤400mlを70~100lの水にうすめ全面に散布します。散布時期は、10月下旬から11月上旬です。アーザラン液剤の葉効は遅効的でエゾノギシギシの場合、枯死するまでに翌春までかかります。

酪農試験場たよりNo.34

平成元年10月11日

栃木県酪農試験場

〒329-27西那須野町本松298

電話 0287-36-0230